

財団法人茨城県労働者信用基金協会

[法人の概要]

平成17年7月1日現在

代表者名	理事長 土田 惣一 (非常勤)	所管部(局)課	商工労働部 労働政策課	
所在地	水戸市梅香 2-1-39	電話番号	029-225-2871	
ホームページURL	http://www.ibarousinkyo.or.jp/	E-mailアドレス	info@ibarousinkyo.or.jp	
資本金(基本財産)	900,000 千円	設立年月日	昭和47年9月25日	
主な出資者	出資順位	出資者名	出資額	出資比率
	1	労働金庫	152,600 千円	34.4 %
	2	茨城県	152,500 千円	34.3 %
	3	市	99,780 千円	22.5 %
	4	町村	35,300 千円	8.0 %
	5	労働団体	3,803 千円	0.9 %
	その他	団体	千円	0.0 %
設 立 目 的	茨城県下の労働者の相互扶助精神を基調として、組織労働者と比較して信用力等に不利な状況にある未組織労働者が、労働金庫等を利用する場合、当協会がその信用力を補完することにより、労働者の経済的地位の向上と生活の安定を図ることを目的として県・市町村・労働福祉事業団体等の出捐金をもとに設立された。			

[事業の概要]

事業名	平成17年度事業費	内 容
事業1	12,100,000 千円	労働者が労働金庫等から融資を受ける場合、当協会が金庫に対して債務の保証を負担することにより、組織・未組織を問わず信用力が高まり、多くの労働者が融資を受けることができる。
事業2	千円	
事業3	千円	

[組織]

年度	7月1日現在の人数	平成15年			平成16年			平成17年		
		県派遣	県OB		県派遣	県OB		県派遣	県OB	
役員	常勤理事	1	0	0	1	0	0	1	0	0
	非常勤理事	7	0	0	7	0	0	7	0	0
	常勤監事	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤監事	2	0	0	2	0	0	2	0	0
	計	10	0	0	10	0	0	10	0	0
職員	管理職	2	0	1	2	0	0	2	0	0
	一般職	1	0	0	1	0	0	1	0	0
	臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘱託職員	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	4	0	1	3	0	0	3	0	0
当期常勤職員の年齢構成	20代以下	30代	40代	50代以上	合計	平均年齢	平均勤続年数			
		1	1	1	3	47歳4ヶ月	2年2ヶ月			

[収支の状況]

財団法人茨城県労働者信用基金協会

(単位:千円)

区 分		平成14年度	平成15年度	平成16年度
収 支 の 状 況	収入合計	1,058,464	1,211,362	1,142,859
	事業収入	194,181	366,728	902,486
	事業外収入	864,283	844,634	240,373
	支出合計	1,008,464	1,152,362	1,092,859
	事業支出	56,521	47,278	52,146
	事業外支出	951,943	1,105,084	1,040,713
	うち管理費	13,071	11,981	10,842
	うち人件費	43,369	35,272	41,294
	当期収支差額	50,000	59,000	50,000
	正味財産増加額	10,000	31,000	
	正味財産減少額	0	0	0
	当期正味財産増減額	60,000	90,000	50,000
前期繰越正味財産	700,000	760,000	850,000	
期末正味財産	760,000	850,000	900,000	
財 産 の 状 況	資産	1,806,971	1,787,895	1,894,144
	流動資産	1,189,780	1,254,663	1,325,080
	固定資産	617,191	533,232	569,064
	負債	1,046,971	937,895	994,144
	流動負債	7,843	5,361	3,569
	うち短期借入金	0	0	0
	固定負債	1,039,128	932,534	990,575
	うち長期借入金	0	0	0
正味財産	760,000	850,000	900,000	

[財的関与の状況]

(単位:千円)

区 分		平成14年度	平成15年度	平成16年度
財 的 関 与 状 況	補助金	2,061	1,360	7
	委託金	0	0	0
	貸付金	0	0	0
	計	2,061	1,360	7
	財政的関与の割合(%)	0%	0%	0%
	損失補償・債務保証	47,225	46,668	47,235

[平成16年度の補助金等の目的・内容等]

支 出 項 目	目 的 ・ 内 容 ・ 効 果
補助金	・緊急生活支援融資貸付金保証料補助:保証料の補助により失業者が負担する保証料の軽減ができた。
委託金	
貸付金	

[評点集計]

評価の視点	評価項目数	評点	満点	得点率
計画性	4	8	8	100.0%
目的適合性	5	10	10	100.0%
組織運営の適正性	4	5	8	62.5%
健全性	11	20	22	90.9%
効率性	8	8	16	50.0%
合計	32	51	64	79.7%

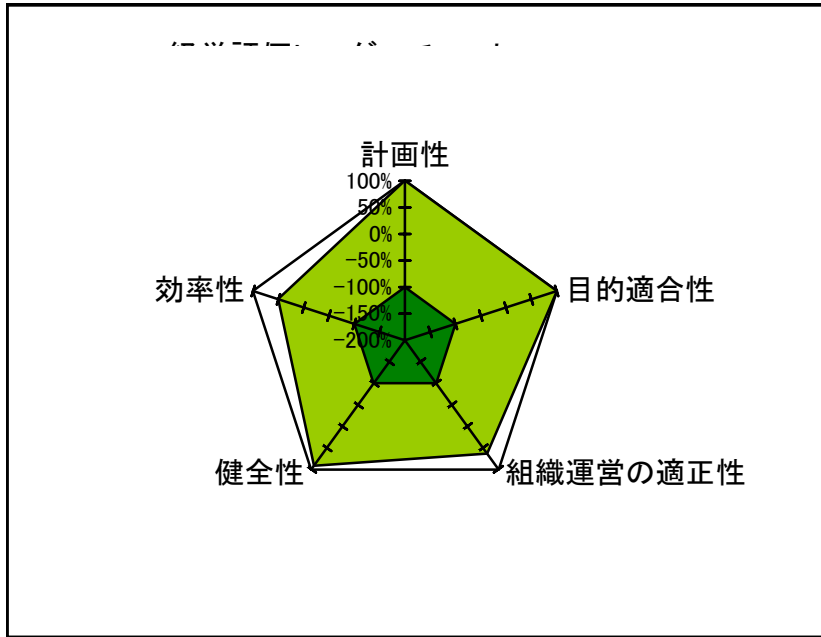
警戒指標

--

《評価の視点》

計画性	経営目的、経営方針が各種計画に反映され、計画・実行・見直しが行われているか
目的適合性	法人が行っている事業と当初の設立目的が適合しているか
組織運営の適正性	組織、人事、財務等の内部管理体制が適切に整備・運用され、かつ情報公開による透明性の確保が適切か
健全性	法人の財務体質が健全であるか、また、各事業の採算性がとれているか
効率性	組織の管理運営上における人的・物的な経営資源が有効活用されているか

各評価項目については、「出資法人等経営評価指標及び評価基準等」を参照



[法人の自己評価(経営概況, 経営上の課題, 対策等)]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
単年度計画並びに3カ年計画に沿って事業推進を図ってゆく。	社会情勢や市場動向並びに労働金庫の融資政策等を勘案し事業の展開を図ってゆく。	法令遵守、個人情報保護を基本とした組織の運営を図ってゆく。また、諸規程等の見直し、整備にも注力する。	健全経営に努めてまいります。特に、代位弁済案件の労働金庫との事前協議は有効であることから継続してゆく。	人員構成・求償権管理回収等もサービスの活用などを含め効果的な対応を進めてゆく。サービスについては中央労金が今年度中に設立する予定で進行中である。
今後の事業展開の方向	経営基盤の強化を図り、健全経営に徹した事業運営を行っている。併せて、公益法人改革の動向を踏まえ、適切な判断と対応をしてゆく。			

[法人を担当する課の意見]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
中期経営計画に基づき、適正に事業運営が行われるよう、指導していく。	多くの勤労者が利用しており、目的に合致していると考えられる。	組織は、適正に運営されていると考える。	自己破産の増加等に伴い、代位弁済も増加する中、より安定的な事業運営を行っていく必要があると考える。	求償権管理回収事務の一層の効率化が必要と考える。
第三次行財政改革大綱に係る取組状況	推進事項		取組み状況	
	平成18年度中を目途に、事務局の統合を含めた相互補完体制のあり方を決定します。		国の「公益法人制度の抜本的改革」等の動向を踏まえ、(社)日本労働者信用基金協会と各県の労働者信用基金協会は平成18年度以降に全国的に組織の見直しを行うことになっている。その動向を踏まえ、現組織のあり方について中央労働金庫等の関係団体と検討する。	
法人担当課の意見	国の「公益法人制度の抜本的改革」等の動向を踏まえ、(社)日本労働者信用基金協会と各県の労働者信用基金協会は平成18年度以降に全国的に組織の見直しを行うことになっている。その動向を踏まえ、現組織のあり方について中央労働金庫等の関係団体と検討する。			

[総合評価]

取組みを強化すべき視点	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">計画性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">目的適合性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">組織運営の適正性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">健全性</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">効率性</div> </div>
総合的所見等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">概ね良好</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">改善の余地がある</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">緊急の改善措置が必要</div> </div>
	<p>代位弁済額が高水準で推移している中、安定した経営を維持している。しかしながら、経営分析諸比率のうち、求償権に係る比率が全国平均よりもやや劣っており、求償権回収に努めるなど、改善が求められる。</p> <p>前回の出資団体等調査特別委員会において提言されている、財団法人茨城県勤労者育英基金との事務局統合を含めた相互補完体制を充実させることについては、今後の「公益法人制度の抜本的改革」の動向を踏まえ検討することとしているが、国の改革の方針決定後、速やかに統合の可否について方針を決定されたい。</p>
総合的所見等に係る対応	<p>安定した健全経営を維持できるよう、求償権の回収体制の強化及び回収事務の一層の効率化について、中央労働金庫等の関係団体も含めて新たな体制を確立する予定である。</p> <p>当法人の今後の方向については、国の改革の方針決定により、速やかに決定していきたい。</p>

< 財団法人茨城県労働者信用基金協会 から県民のみなさまへ >

<p>(財)労働者信用基金協会は、中小企業に働く勤労者が労働金庫から融資を受ける時の信用保証機関です。信用保証を通じて勤労者の方々の経済的地位の向上に取り組み、暮らしを応援しております。</p> <p style="text-align: right;">平成18年2月 理事長 土田 惣一</p>
